

令和3年度高知競馬の収支状況について

○自場売得金

インターネットによる発売の伸びを主な要因とし、自場売得金は約949億円となり、6年連続で年間売得金額の記録を更新した。

(対前年度比約9.5億円増、11.1パーセント増)

○他場売得金

他場売得金は約38億円（地方競馬 約16億円、JRA 約22億円）となった。

○運営状況

平成29年に策定した施設改善計画に基づき、老朽化した施設の改修を計画的に進めており、1階のファンエリア改修等を行う第2期工事が完了した。

令和4年度は4階の特別観覧席や馬主席の改修を行う第3期工事に着手する。

売上が継続的に好調であることから、利益配分金の見直しをおこない、前年度の売得金実績の1.5%（前年度の高知競馬の売得金が500億円以上の場合）に相当する額を利益配分金とする旨の協定を、構成団体である高知県及び高知市と締結し、利益配分金を交付した（県：約9億3千万円、高知市：約3億4千万円）。

※収支状況の詳細は別表参照